

2011年度 森里海連環学実習 C (北海道) ガイダンス資料

1. 期間：2011年8月27日(土)～9月2日(金)
2. 参加学生予定：10名+北海道大学10名
 - 京都大学フィールド科学教育研究センター
向井、吉岡、館野、中山、坂野上、TA2名、北海道研究林標茶区スタッフ
 - 北海道大学北方生物圏フィールド科学センター
仲岡、柴田、福澤、TA、厚岸臨海実験所スタッフ
3. スケジュールの概略
 - 8月27日(土)：標茶研究林泊
 - 8:00 札幌をバスが出発
 - 17:00 京都大学北海道研究林(標茶)に集合
 - 17:00～17:30 ガイダンス、安全教育(坂野上、吉岡)
 - 17:30～17:50 講義「根釧地方の自然環境」(吉岡)
 - 17:50～18:10 講義「厚岸水系の特徴と土地利用(厚岸町歴史と産業の概要)」(向井)
 - 18:10～18:40 講義「森里海のつながり」(向井)
 - 20:00～21:00 実習「樹木識別」
 - 8月28日(日)：標茶研究林泊
 - 8:30～11:00 実習「天然林の樹木同定・毎木調査」
 - 11:00～14:30 実習「天然林の土壌調査」
 - 14:30～15:30 見学「標茶研究林の天然林と人工林」
 - 16:30～17:30 講義「森林域における物質循環」(柴田)
 - 17:30～18:15 講義「森里海連環学の課題」(吉岡)
 - 18:15～19:00 講義「北海道の林業、パイロットフォレスト(ビデオ)」(坂野上)
 - 8月29日(月)：標茶研究林泊
 - 8:00～10:30 パイロットフォレスト見学
 - 11:00～12:30 実習「牧草地の土壌調査」
 - 14:00～17:30 実習「水源域の調査」、「天然林遊歩道での樹木実習」
 - 19:30～20:30 講義「河川生物の調査法」(中山)
 - 8月30日(火)：厚岸臨海実験所泊
 - 8:00～10:00 実習「上流(牧草地)の水質：水生生物調査」
 - 11:00～13:00 実習「上流(自然域)の水質・水生生物調査」
 - 14:30～16:30 実習「下流(湿原)の水質・水生生物・湿原堆積物調査」
 - 16:30～17:00 ガイダンス、安全教育(仲岡)
 - 19:00～20:00 講義「厚岸湖・厚岸湾の調査方法」(仲岡)
 - 8月31日(水)：厚岸臨海実験所泊
 - 8:00～12:00 実習「厚岸湖の水質・底質・水生生物調査」
 - 13:00～15:00 実習「厚岸湾の水質・底質・水生生物調査」

15:30～16:30 講義「厚岸湖・厚岸湾の生物群集」(仲岡)

17:30～ データ整理

9月1日(木):厚岸臨海実験所泊

8:30～12:00 データ整理、グループ発表準備

13:00～14:30 データ整理、グループ発表準備

14:30～15:30 グループ発表・討論

「別寒辺牛川流域の森里海連環学—森・川・海・人間活動の視点から」

15:30～ レポートまとめおよびアンケート回答

9月2日(金)

8:00 レポート提出後解散

日程は、天候等によって変更される可能性があります。

○実習地往復について*

受講者確定後、各自の旅行日程等を確認しますので、ご協力下さい。

車・バイク等の利用はせず、公共交通機関等を利用して下さい。

・往路：標茶研究林まで

北大のバスに同乗させてもらうのがいちばん便利です(※)。

飛行機の場合は、大阪発東京もしくは札幌経由の釧路行きに乗る。釧路空港からバスで釧路駅。釧路駅からJR釧網線で標茶へ。(安い航空チケットは早めに予約が必要)

フェリーボートの場合は、舞鶴乗船苦小牧下船が便利。苦小牧からJR南千歳駅経由JR根室本線で釧路へ。釧路駅から釧網線で標茶へ。

・復路：厚岸臨海実験所から

実習最終日は、朝にレポートを提出した後で解散となります。

北大のバスに乗って札幌まで行くのが便利です(※)。そのほか、厚岸駅までは、車で送ってもらえるかもしれませんが、また、標茶研究林に戻る車が手配できるかもしれません。駅からは各自の旅程で帰って下さい。

※北海道大学の公用バスが、往路：札幌から標茶、復路：厚岸から札幌で運行されます。

京大の実習生も希望すれば同乗できます。8月27日8時に北大札幌キャンパス出発、9月2日18時頃札幌にて解散という予定になっています。京都からの場合は、札幌にて8/26に前泊、9/2に後泊が必要です。

北大バスの利用を希望する場合は、各自の旅行日程を確認する際に、その旨を伝えて下さい。改めて、札幌での集合場所・時間等について連絡します。